今回発表する私のスピーチのテーマは"ここがありがたいよ!日本!"です。

私は半年ほど日本で生活して、日本で感じた感謝の気持ち、特に日本人の親切さについて話したいと思います。

韓国では、日本に旅行することは国内旅行だと言われるほどで、韓国人は日本によく行きます。そして、日本に行って来た人々はみんな日本は親切な国だと話します。

この話を聞いた私も今回日本で生活しながら親切だと感じました。特にバスとスーパーでこの親切さを最も強く感じました。

日本のバスに乗れば次のバス停に早く行くことより、人の安全を最優先にしていることを感じます。日本のバスはいつもゆっくり運行されていて、バスが止まる時、出発する時、カーブを曲がる時、いつも運転手さんが声をかけてくれます。さらに、人が降りるたびに"足元に気をつけてください"と声をかけてくれます。こんなことは韓国では一度も経験したことがありませんでした。

ある日、私がバスに乗ろうとした時、ICカードにお金がなくて現金を探していました。この状況なら、韓国では私が座る前にすでに出発してしまいます。しかし、日本では違いました。私が座ったことを確認してからバスは出発しました。この姿に私は感動しました。日本はほんとに親切だともう一度感じられました。

日本のスーパーでもバスと同じくらい親切さを感じました。日本のスーパーの店員さんは品物をお会計した後、いつも挨拶をしてくれます。どんなにお客さんが多くても挨拶やありがとうを伝えてくれます。この後、私もいつもありがとうと挨拶をします。最後にしてくれるこの挨拶のおかげで、気持ちよく家まで帰れました。挨拶ということが何でもないことのように思っていたのに、この挨拶一つによって良い気持ちになれることにおどろきました。

このようなことを体験したことで、もっと日本のいろんなことを経験したいと思いました。日本の親切さのおかげで、日常の生活を快適に過ごすことができています。ありがとう、日本!